

令和元年 11 月定例会

# 予算決算委員会会議録

長 崎 県 議 会

## 目 次

( 1 2月1 8日 )

|                 |   |
|-----------------|---|
| 1、開催日時・場所 ..... | 1 |
| 2、出席者 .....     | 1 |
| 3、付議事件 .....    | 2 |
| 4、経過 .....      |   |
| 分科会長報告 .....    | 2 |
| 採決 .....        | 5 |
| 5、審査結果報告書 ..... | 7 |

## 令和元年 11月定例会 予算決算委員会日程（結果）

| 月日     | 曜 | 内 容 等          |
|--------|---|----------------|
| 12月10日 | 火 | 分科会・常任委員会      |
| 12月11日 | 水 | 分科会・常任委員会      |
| 12月12日 | 木 | 分科会・常任委員会      |
| 12月13日 | 金 | 分科会・常任委員会      |
| 12月18日 | 水 | 委員会（分科会長報告・採決） |

1 2 月 1 8 日

( 分科会 長 報 告 ・ 採 決 )

1、開催年月日時刻及び場所

令和元年12月18日

自 午前11時 0分  
至 午前11時15分  
於 本 会 議 場

麻生 隆 君  
山口 経正 君  
近藤 智昭 君  
坂本 浩 君  
宮島 大典 君  
大場 博文 君

2、出席委員の氏名

委 員 長 浅田ますみ 君  
副 委 員 長 宅島 寿一 君  
委 員 八江 利春 君  
" 田中 愛国 君  
" 小林 克敏 君  
" 中山 功 君  
" 溝口芙美雄 君  
" 坂本 智徳 君  
" 中島 □義 君  
" 徳永 達也 君  
" 山田 博司 君  
" 外間 雅広 君  
" 堀江ひとみ 君  
" 中村 和弥 君  
" 山田 朋子 君  
" 西川 克己 君  
" 山口 初實 君  
" 川崎 祥司 君  
" 前田 哲也 君  
" 深堀ひろし 君  
" 中島 浩介 君  
" 山本 啓介 君  
" 大久保潔重 君  
" ごうまなみ 君  
" 松本 洋介 君  
" 吉村 洋 君  
" 山本 由夫 君

宮本 法広 君  
中村 一三 君  
石本 政弘 君  
堤 典子 君  
饗庭 敦子 君  
久保田将誠 君  
浦川 基継 君  
北村 貴寿 君  
山下 博史 君  
下条 博文 君  
中村 泰輔 君  
赤木 幸仁 君

3、欠席委員の氏名

な し

4、委員外出席議員の氏名

な し

5、県側出席者の氏名

危機管理監 荒木 秀 君  
総務部長 平田 修三 君  
企画振興部長 柿本 敏晶 君  
企画振興部政策監 前川 謙介 君  
文化観光国際部長 中崎 謙司 君  
文化観光国際部政策監 浦 真樹 君  
県民生活部長 木山 勝己 君  
環境部長 宮崎 浩善 君

|                            |         |
|----------------------------|---------|
| 福祉保健部長                     | 中田 勝己 君 |
| こども政策局長                    | 園田 俊輔 君 |
| 産業労働部長                     | 廣田 義美 君 |
| 産業労働部政策監                   | 貞方 学 君  |
| 水産部長                       | 坂本 清一 君 |
| 農林部長                       | 中村 功 君  |
| 土木部長                       | 岩見 洋一 君 |
| 教育委員会教育長                   | 池松 誠二 君 |
| 教育次長                       | 本田 道明 君 |
| 会計管理者                      | 野嶋 克哉 君 |
| 選挙管理委員会書記長                 | 井手美都子 君 |
| 監査事務局長                     | 下田 芳之 君 |
| 人事委員会事務局長<br>(労働委員会事務局長兼任) | 大崎 義郎 君 |
| 議会事務局長                     | 木下 忠 君  |
| 警務部長                       | 伊藤 健一 君 |

-----  
議会事務局職員出席者

|         |         |
|---------|---------|
| 次長兼総務課長 | 柴田 昌造 君 |
| 議事課長    | 川原 孝行 君 |
| 政務調査課長  | 太田 勝也 君 |
| 議事課課長補佐 | 永田 貴紀 君 |
| 議事課係長   | 梶谷 利 君  |
| 議事課係長   | 高見 浩 君  |
| 議事課主任主事 | 天雨千代子 君 |

6、付議事件の件名

第119号議案

令和元年度長崎県一般会計補正予算（第4号）

第120号議案

令和元年度長崎県港湾施設整備特別会計補正  
予算（第3号）

第121号議案

令和元年度長崎県流域下水道特別会計補正予算  
（第1号）

第122号議案

令和元年度長崎県港湾整備事業会計補正予算  
（第1号）

第123号議案

令和元年度長崎県一般会計補正予算（第5号）

第124号議案

令和元年度長崎県流域下水道特別会計補正予  
算（第2号）

第125号議案

令和元年度長崎県港湾整備事業会計補正予算  
（第2号）

---

7、審査の経過次のとおり

-----  
午前11時 0分 開会  
-----

【浅田委員長】ただいまから、予算決算委員会  
を開きます。

これより議事に入ります。

まず、本日の委員会の会議録署名委員を慣例  
により、私から指名させていただきます。

会議録署名委員は、大場委員、浦川委員のご  
両人をお願いいたします。

それでは、本委員会に付託されました、第119  
号議案「令和元年度長崎県一般会計補正予算（第  
4号）」ほか6件を議題といたします。

これより各分科会長から審査結果の報告を求  
めます。

まず、総務分科会長の報告を求めます。

中島浩介総務分科会長。

【中島（浩）総務分科会長】総務分科会の審査  
結果について、ご報告いたします。

本分科会で審査いたしました案件は第119号  
議案「令和元年度長崎県一般会計補正予算（第  
4号）」のうち関係部分ほか1件であります。

慎重に審査いたしました結果、議案につきま  
しては、異議なく、原案のとおり可決すべきも

のと決定いたしました。

以上で、総務分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますようお願いいたします。

【浅田委員長】次に、文教厚生分科会長の報告を求めます。

ごう文教厚生分科会長。

【ごう文教厚生分科会長】文教厚生分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会が審査いたしました案件は、第119号議案「令和元年度 長崎県一般会計補正予算(第4号)」のうち関係部分ほか1件であります。

慎重に審査いたしました結果、各議案につきましては、原案のとおり可決すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項についてご報告いたします。

まず、第119号議案「令和元年度 長崎県一般会計補正予算(第4号)」のうち関係部分に関し、「県立学校管理運営費について、特別支援学校で運行するスクールバスの契約について債務負担が増額補正されているが、その内容はどのようなものか。」との質問に対し、「特別支援学校のスクールバス運行に必要な経費については、定期券相当額を利用者負担としており、その利用者負担分に対しては、県が扶助費として支援していた。今回、国の制度改正で地方交付税が増額されたことにより、その全額を使用料等として県費で負担することとなったことから、その増額分の債務負担を補正するものである。」との答弁がありました。

次に、「看護キャリア支援センター運営費」に関し、「運営費予算については、県の一般財源が充てられている。国からの支援もあると聞いているが、どのような状況なのか。併せて、センターの研修事業において、特に離島の看護

師のキャリアアップに向けては、先進事例にあるように、ICTを駆使して、本土と離島を結んだりリアルタイムな研修を行うなど、離島の看護師がキャリアアップをできるような環境をいかに築いていくか、という取り組みが必要だと思われるがどのように考えているか。」との質問に対し、「予算措置としては、医療介護総合確保基金を活用している。国が3分の2を、県が3分の1を負担することとなるが、国からの内示が契約時期に間に合わないため、国の内示を受けた後に、基金へ財源更正している。研修事業においては、新人看護師やその指導者を対象とした研修、さらにはキャリアアップや、再就職のための研修などを実施している。今後、離島地区の研修事業では、インターネット環境を活用し、本土への移動負担の軽減や、本土地区と相互で質問ができるなど、研修環境の整備に努めていきたい。」との答弁がありました。

以上のほか、文教厚生関係予算全般にわたり熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際、省略させていただきます。

以上で、文教厚生分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますようお願いいたします。

【浅田委員長】次に、環境生活分科会長の報告を求めます。

坂本浩環境生活分科会長。

【坂本（浩）環境生活分科会長】環境生活分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会が審査いたしました案件は、第119号議案「令和元年度長崎県一般会計補正予算(第4号)」のうち関係部分ほか6件であります。

慎重に審査いたしました結果、議案につきましては、いずれも異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項

についてご報告いたします。

第119号議案のうち関係部分について、「住宅整備費」に関し、「繰越の理由が、資機材・人材ひっ迫、入札の不落不調等とのことだが、具体的にはどのような内容なのか。また、今後の予定はどのようになっているのか。」との質問に対し、「工事内容は、県営住宅の住戸改善としてエレベーターを設置するものであるが、全国的にエレベーターの技術者確保が困難であり、メーカーに事前確認したところ、本年度末まで技術者の確保ができないとの回答だったため、入札には至らず、繰越としたものである。本定例会で繰越承認後、適正な工期を設定のうえ、入札及び契約を行う予定である。」との答弁がありました。

以上のほか、環境生活予算全般にわたり熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際省略させていただきます。

以上で、環境生活分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、お願いいたします。

【浅田委員長】次に、農水経済分科会長の報告を求めます。

大場農水経済分科会長。

【大場農水経済分科会長】農水経済分科会の審査結果について、ご報告いたします。

本分科会が審査いたしました案件は、第119号議案「令和元年度長崎県一般会計補正予算（第4号）」のうち関係部分のほか3件であります。慎重に審査いたしました結果、議案につきましては、いずれも異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項についてご報告いたします。

まず、「漁港災害復旧費」に関し、「台風17号の被害による災害復旧とのことだが、県内に

おける漁港の被害状況は局地的という認識でよいか。また、全ての被害箇所への対応の見通しはできているか。」との質問に対し、「台風17号は五島列島の西沿岸及び壱岐、対馬の間を通過したが、吹き戻しによる風が非常に強く、通常とは異なり、通過ルートの西側にあたる対馬を中心に被害が発生している。また、今回の補正により、台風17号による被害箇所は全て対応できることとなる。」との答弁がありました。

次に、「家畜伝染病予防対策費」に関し、「ASF（アフリカ豚コレラ）の感染を予防するため、養豚農場の周囲に、野生イノシシ等の侵入防止用のワイヤーメッシュ柵を設置することだが、養豚農家の負担はどのようになるのか。」との質問に対し、「事業スキームとして、国が2分の1、県が4分の1を負担し、残りの4分の1を養豚農家が負担することとなるが、さらに市町の上乗せに応じて、負担軽減が図られることとなる。」との答弁がありました。

さらに、「今回設置するワイヤーメッシュ柵について、侵入防止の効果をどのように考えるか。また、今後の維持管理はどのようになるのか。」との質問に対し、「ワイヤーメッシュ柵については、鳥獣被害防止総合対策事業等のイノシシ侵入防止対策で整備されているものを設置することとしており、野生イノシシの侵入防止に寄与するものと考えている。また、農場の防疫対策については、飼養衛生管理基準により、農家自らが実施する義務があるため、今後の維持管理については、養豚農家が実施することとなる。」との答弁がありました。

以上のほか、農水経済関係予算全般にわたり熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際省略させていただきます。

以上で、農水経済分科会の報告といたします。委員各位のご賛同をいただきますようお願いいたします。



たします。

【浅田委員長】ありがとうございました。以上で、各分科会長の報告が全て終了いたしました。

お諮りいたします。

各議案は、質疑・討論を省略し、直ちに採決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

【浅田委員長】ご異議なしと認めます。

よって、直ちに採決いたします。

まず、第123号議案「令和元年度長崎県一般会計補正予算（第5号）」について、採決いたします。

本議案は、各分科会長報告のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成委員起立〕

【浅田委員長】起立多数。

よって、第123議案は、原案のとおり可決すべきものと決定されました。

次に、その他の議案について一括して採決いたします。

各議案は、各分科会長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

【浅田委員長】ご異議なしと認めます。

よって、議案は、それぞれ、原案のとおり可決すべきものと決定されました。

以上で、当委員会に付託されました議案の審査は終了いたしました。

それでは、今任期中の予算決算委員会は、本日が最後になるかと存じますので、閉会にあたりまして、一言、ご挨拶を申し上げます。

本年5月に、予算決算委員会の委員長を仰せつかりまして、宅島副委員長をはじめ委員の皆様方、理事者の皆様方のご協力を賜り、円滑に委員会を運営することができました。この場をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。

ご承知のとおり、本委員会は予算議案及び決算認定議案を審査対象に、常任委員会として設置されております。

予算審査に関しましては、6月定例会において提案された幼児教育・保育の無償化等に係る補正予算案をはじめ、9月定例会において提案された対馬市の韓国人観光客減少対策等に係る補正予算案、今定例会において提案された災害関連・復旧等に係る補正予算案など予算議案全般について、総括質疑、分科会審査を通じて活発な論議が展開されました。

一方、決算審査に関しましては、予算が議決の趣旨及び目的に沿って適正かつ効率的に執行されているか検証し、今後の財政運営及び事業実施に当たって改善すべき事項について審査を行い、収入未済の縮減や予算繰越の縮減など決算全般にわたり熱心な論議が交わされました。

本県は、厳しい財政状況の中、人口減少問題をはじめ、多くの課題を抱えております。県勢の一層の発展を図っていくためには、行政と議会が一体となり、予算の重点化・効率化を推進しながら、これらの課題に取り組んでいくことが必要であると存じます。理事者並びに議員の皆様におかれましては、本委員会における論議を踏まえ、引き続きご尽力賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様方のご健勝と今後益々のご活躍を祈念申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。誠にありがとうございました。

これをもちまして、11月定例会における予算決算委員会を閉会いたします。

皆様、お疲れさまでございました。

-----  
午前11時15分 閉会  
-----

令和元年 11 月定例会 予算決算委員会付託議案一覧表

| 区 分  | 議案番号    | 案 件 名                         | 分科会審査 |          |          |          |
|------|---------|-------------------------------|-------|----------|----------|----------|
|      |         |                               | 総務    | 文教<br>厚生 | 環境<br>生活 | 農水<br>経済 |
| 予算議案 | 第 119 号 | 令和元年度長崎県一般会計補正予算（第 4 号）       |       |          |          |          |
|      | 第 120 号 | 令和元年度長崎県港湾施設整備特別会計補正予算（第 3 号） |       |          |          |          |
|      | 第 121 号 | 令和元年度長崎県流域下水道特別会計補正予算（第 1 号）  |       |          |          |          |
|      | 第 122 号 | 令和元年度長崎県港湾整備事業会計補正予算（第 1 号）   |       |          |          |          |
|      | 第 123 号 | 令和元年度長崎県一般会計補正予算（第 5 号）       |       |          |          |          |
|      | 第 124 号 | 令和元年度長崎県流域下水道特別会計補正予算（第 2 号）  |       |          |          |          |
|      | 第 125 号 | 令和元年度長崎県港湾整備事業会計補正予算（第 2 号）   |       |          |          |          |

# 予算決算委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について審査の結果、下記のとおり決定したので報告する。

令和元年12月18日

予算決算委員会委員長 浅田 ますみ

議長 瀬川 光之 様

## 記

### 1 議 案

| 番 号         | 件 名                           | 審査結果 |
|-------------|-------------------------------|------|
| 第 119 号 議 案 | 令和元年度長崎県一般会計補正予算（第 4 号）       | 原案可決 |
| 第 120 号 議 案 | 令和元年度長崎県港湾施設整備特別会計補正予算（第 3 号） | 原案可決 |
| 第 121 号 議 案 | 令和元年度長崎県流域下水道特別会計補正予算（第 1 号）  | 原案可決 |
| 第 122 号 議 案 | 令和元年度長崎県港湾整備事業会計補正予算（第 1 号）   | 原案可決 |
| 第 123 号 議 案 | 令和元年度長崎県一般会計補正予算（第 5 号）       | 原案可決 |
| 第 124 号 議 案 | 令和元年度長崎県流域下水道特別会計補正予算（第 2 号）  | 原案可決 |
| 第 125 号 議 案 | 令和元年度長崎県港湾整備事業会計補正予算（第 2 号）   | 原案可決 |

計 7 件（原案可決 7 件）

委員 長 浅田 ますみ

副委員 長 宅島 寿一

署名委員 大場 博文

署名委員 浦川 基継

---

書記 高見 浩

速記 (有)長崎速記センター